

今、岡山に自然史博物館を ～自然の再生を考える～

《開催趣旨》

今、岡山県でも生物多様性が急速に失われています。ふるさと岡山の生き物や自然は県民共通の財産であり、これまで採取された標本や地域の自然情報を残し、未来に引き継ぐことが急務となっています。

2022年、弊財団は「おかやまの豊かな自然と暮らしを考える部会（略：自然と暮らし部会）」を設置しました。今回、専門家の皆さんと市民が同じ目線で、ふるさとの自然を未来のまちづくりに生かしていく拠点ともなる自然史博物館の意義を学び、設置の必要性について考える機会として、3回連続の学習会を開催します。岡山の豊かな自然と暮らしを残していきたいと考える多くの皆様の参加をお待ちしています。

《連続学習会》

第1回：岡山の動物や昆虫たちから必要性を考える

日時：2024年11月24日（日）13時～15時30分

講師：小林秀司氏（岡山理科大学教授）

講師：中村圭司氏（岡山理科大学教授）

総合討論

第2回：岡山の植物と淡水魚から必要性を考える

日時：2024年12月14日（日）13時～15時30分

講師：沖陽子氏（岡山県立大学学長）、岡田智子氏（半田山植物園学芸員）

講師：江木寿男氏（岡山淡水魚研究会）

総合討論

第3回：生物から学ぶ科学と自然史博物館構想

日時：2025年01月26日（日）13時～15時30分

講師：藤崎憲治氏（京都大学名誉教授）

講師：齊藤達昭氏（岡山理科大学教授）

総合討論



主催：（公財）おかやま環境ネットワーク・おかやまの豊かな自然と暮らしを考える部会

会場：オルガ会議室（岡山市北区奉還町一丁目7-7）

定員：各回40名

参加：無料（各回要申込：先着順）

締切：各回開催1週間前まで

申込：企画名（連続学習会）・参加希望回、参加者の氏名・年齢・郵便番号・住所・携帯電話番号を明記して、事務局までEmailもしくはFAXでお申込み下さい。

お問い合わせ：（公財）おかやま環境ネットワーク（事務局・コウサカ）

携帯：070-2355-1420 FAX：086-256-2565 Email：kankyounet@okayama.coop